

UCCX コールは CUCM および UCCX で見られるように特色になります

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[流れ図](#)

[CUCM 観点](#)

[ステージ 1. ユーザ入力](#)

[ステージ 2. インポート コール ステージ](#)

[ステージ 3. コール リダイレクト ステージ](#)

[UCCX 観点](#)

[スクリプト 1。](#)

[スクリプト 2。](#)

[ラボで使用される呼詳細](#)

[CUCM ログ 分析](#)

[ステージ 1. ユーザ入力](#)

[ステージ 2. インポート コール](#)

[ステージ 3. コール リダイレクト](#)

[UCCX ログ 分析](#)

[入カステージ](#)

[インポート コール ステージ](#)

概要

コールバック UCCX (Cisco Unified Contact Center Express) 機能がどのように動作するかこの資料に記述されています。 この資料は UCCX および CUCM (Cisco Unified Communications Manager) トレースの使用のよいはたらくコールの分析に焦点を合わせ、ログ 分析の助けによるコールフローのキー時点に斑点を付けます。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- CUCM 設定
- UCCX 設定
- 基本 CUCM SDI/SDL トレースを読むこと
- 基本 UCCX ログを読むこと

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CUCM verion: 10.5.2.12900-14
- UCCX バージョン: 10.6.1.11001-31

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

注: 基礎スクリプトは <http://www.cisco.com/c/en/us/support/customer-collaboration/unified-contact-center-express/products-implementation-design-guides-list.html>. You に UCCX スクリプト リポジトリに avaliabe 見つけます ZIP ファイルをです。その ZIP ファイルでは基礎スクリプトとして使用できるスクリプトが含まれている BaseLineAdvQueuing と呼ばれるフォルダがあります。またスクリプトがどのようににはたらくか記述する Word 文書があります。

背景説明

その当時すべての対応可能なエージェント使用中の、コールを受け取ることができなければときカスタマ コールが UCCX キューにおよびプリセットする タイムアウトで、プロンプトはされます。これは彼/彼女がコールを希望するかどうか顧客に尋ねることです。顧客はコールを選択するか、またはメッセージを残すことができます。

- それからメッセージがおよび記録される顧客がメッセージを残すことを希望すればコールは切断されています。システム inturn 回転はエージェントが自由にあり、次に彼に recored メッセージを再生するまで別の CTI (Cisco コンピュータ テレフォニー 統合) トリガーか非実体トリガーを呼出しましたりおよびコールをそこに保存します。
- 顧客が『Call』を選択する場合、彼/彼女はコール バック ナンバーを入力するためにプロンプト表示されます。数の確認が、コール切断されていた後。システム inturn 回転は顧客の数に呼出するためにエージェントが自由であるまで別の CTI トリガーか非実体トリガーを呼出し、そのコールを、奪取します エージェントを接続するようにエージェントからの inout を保存します。

流れ図

) および UCCX でおよびスクリプト自体で設定される新しいメディア チャネルグループの全く異なるセットを使用するので非実体コールです。

ステージ 3.コール リダイレクト ステージ

このステージでは、エージェントはコールに応答しました、エージェントは彼または彼女がキーは数からの発信者最初に残っている発信者 システムコールがあつてほしく、押すと発信者が多くに残したメッセージを受信します。UCCX システムは今コール リダイレクトを始めます。これが入るコールバック番号で発信者にシステムとエージェントの間でコールを転送するのに使用されています。

UCCX 観点

コールバック機能はこれらのスクリプトに達する 2 つの異なるアプリケーションおよび 2 つのトリガーがある 2 つのスクリプト分割されます。

スクリプト 1。

エージェントが使用中ならコールバックのためにプロンプト表示される場所、このスクリプト (メインライン数) へのカスタマ コール。

このスクリプトは簡単な ICD スクリプトが付いているもう一つのトリガーであるコールバック番号と呼ばれる別の数へのインポート コール ステップで設定されます。

スクリプト 2。

コールバックに選択されるべきエージェントのプールが含まれている CSQ に選定されたリソースを持っているコールバックトリガーのための簡単な ICD スクリプト。カスタマ コールは彼がコールバック番号を入力した、非実体コールがこのスクリプトにリダイレクトされ、待つことで保存される後廃棄されます。

コールバックが始まることができるようにエージェントが利用できる時このコールはコール リダイレクト スクリプトを与えられる顧客のコールバック番号に繋がれます。

サブシステム > CM テレフォニー > 呼制御制御グループの下でこれらのスクリプトに使用する 2 つの異なる呼制御制御グループがある必要があります。

Subsystems > Cisco メディアの下で定義される 2 つの異なるメディア チャネルがある必要があります。

例 :

スクリプト 1: このスクリプトへのインバウンド コールは呼制御グループ ID 1 およびメディア チャネルグループ 1.を通過して来ます。

このスクリプトのインポート コール ステップは呼制御グループ ID 2 およびメディア チャネルグループ 2.を使用します。

スクリプト 2: このスクリプトはスクリプト 1.からの別のメディア チャネルを使用してトリガーがたとえばなければなりません; メディア チャネルID 2 および呼制御グループ ID 2.

ラボで使用される呼詳細

最初の顧客 発信者番号: 2161

UCCX メインライン キュー数: 9999

UCCX コールは誘発します: 3999

残っているコールバック番号: 08062131

エージェント数: 62151 (SIP Phone)

CUCM ログ 分析

ステージ 1.ユーザインプット

着信顧客 IP 電話から誘って下さい:

```
###$ Invite for UCCX trigger $###
```

```
02302874.002 |10:14:27.152 |AppInfo |SIPtcp - wait_SdlReadRsp: Incoming SIP TCP message from
10.106.87.161 on port 52035 index 19 with 1475 bytes:
[83471,NET]
INVITE sip:9@10.106.87.135;user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.87.161:52035;branch=z9hG4bK0593f26a
From: "2161" <sip:2161@10.106.87.135>;tag=e8ba7006276f00792818f1b2-6550ea32
To: <sip:9@10.106.87.135>
Call-ID: e8ba7006-276f0004-3895b0cc-3fda7fb1@10.106.87.161
Max-Forwards: 70
Date: Fri, 08 Apr 2016 04:44:25 GMT
CSeq: 101 INVITE
User-Agent: Cisco-CP8961/9.4.2
Contact: <sip:849fe75d-ae74-8e22-d48e-c11feccbecf2@10.106.87.161:52035;transport=tcp>
Expires: 180
Accept: application/sdp
Allow: ACK, BYE, CANCEL, INVITE, NOTIFY, OPTIONS, REFER, REGISTER, UPDATE, SUBSCRIBE, INFO
Remote-Party-ID: "2161" <sip:2161@10.106.87.135>;party=calling;id-
type=subscriber;privacy=off;screen=yes
Supported: replaces, join, sdp-anat, norefersub, resource-priority, extended-refer, X-cisco-
callinfo, X-cisco-serviceuri, X-cisco-escapecodes, X-cisco-service-control, X-cisco-srtp-fallback, X-
cisco-monrec, X-cisco-config, X-cisco-sis-7.0.0, X-cisco-xsi-8.0.1
Allow-Events: kpml, dialog
Recv-Info: conference
Recv-Info: x-cisco-conference
Content-Length: 354
Content-Type: application/sdp
Content-Disposition: session;handling=optional

v=0
o=Cisco-SIPUA 23877 0 IN IP4 10.106.87.161
s=SIP Call
t=0 0
m=audio 17818 RTP/AVP 102 0 8 116 18 101
c=IN IP4 10.106.87.161
a=rtpmap:102 L16/16000
a=rtpmap:0 PCMU/8000
```

```
a=rtpmap:8 PCMA/8000
a=rtpmap:116 iLBC/8000
a=fmtp:116 mode=20
a=rtpmap:18 G729/8000
a=fmtp:18 annexb=no
a=rtpmap:101 telephone-event/8000
a=fmtp:101 0-15
a=sendrecv
```

デジタル分析が UCCX 第 9999 のために起こることがわかります:

```
###$ Digit Analysis happens for UCCX number 9999 $###
```

```
02302962.007 |10:14:27.832 |AppInfo |Digit analysis: match(pi="2", fcn="2161",
cn="2161",plv="5", pss="", TodFilteredPss="", dd="9999",dac="0")
02302962.008 |10:14:27.832 |AppInfo |Digit analysis: analysis results
02302962.009 |10:14:27.832 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=2161
|CallingPartyNumber=2161
|DialingPartition=
|DialingPattern=9999
|FullyQualifiedCalledPartyNumber=9999
|DialingPatternRegularExpression=(9999)
|DialingWhere=
|PatternType=Enterprise
```

調べコールを扱う 9999 の数が、Linecontroller を得るおよびこれに応じてルーティングされる次のプロセスはところにあります:

```
02302964.000 |10:14:27.832 |SdlSig |DmPidRes
|wait |Da(1,100,211,1)
|DeviceManager(1,100,205,1) |1,100,14,94509.144^10.106.87.161^* |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Ccpn=4eebaf05-990d-7980-a79f-e4488fb75cec Id=3836477808 ccmType=4
DeviceName=9999: Pid=1,100,174,555,ad243d17-98b4-4118-8feb-5ff2e1b781ac
```

```
###$ PID=LineControl(1,100,174,555) is the response
```

```
02302964.001 |10:14:27.832 |AppInfo |Digit analysis: wait_DmPidRes- Partition=[] Pattern=[9999]
Where=[],cmDeviceType=[UserDevice], OutsideDialtone =[0], DeviceOverride=[0],
PID=LineControl(1,100,174,555),CI=[31614358],Sender=Cdcc(1,100,219,249)
```

これは Linecontroller に私達を導きます:

```
02302975.001 |10:14:27.833 |AppInfo |LineControl(555) - 0 calls, 0 CiReq, busyTrigger=10000,
maxCall=10000
02302975.002 |10:14:27.833 |Created |
| |LineCdpc(1,100,175,269)
|LineControl(1,100,174,555) |
|NumOfCurrentInstances: 2
02302975.003 |10:14:27.833 |AppInfo |LineControl(555) - Get call instance=1 for CI=31614359
02302975.004 |10:14:27.833 |AppInfo |LineControl(555): restart0_CcSetupReq update State of cdpc
(269) to receive7
```

Linecontroller はデバイス (CTI ポート) に今私達を導きます:

```
02302979.000 |10:14:27.834 |SdlSig |CcSetupReq
|null0 |LineCdpc(1,100,175,269)
|LineControl(1,100,174,555) |1,100,14,94509.144^10.106.87.161^* |[R:N-
H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI=31614359 CI.branch=0 sBPL.plid=65 sBPL.l=1 sBPL.pl=5 sBPL.msdl=0
FDataType=0opId=0ssType=0 SsKey=0invokeId=0resultExp=Fbpd=F pi.piid=30 pi.l=0 pi2.piid=30
pi2.l=0 pi3.piid=30 pi3.l=0 FQCGPN=ti=1nd=2161pi=0si1 preXCgpn=tn=0npi=0ti=1nd=2161pi=0si1
cgPart= cgPat=2161 cgpn=tn=0npi=0ti=1nd=2161pi=1si1 cgpnVM= unXCgpn=tn=0npi=0ti=1nd=2161pi=1si1
```

cName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 1
DD=tn=0npi=1ti=1nd=9999User=9999Host=10.106.87.135Port=5060PassWord=Madder=Transport=4mDisplayNa
me=RawUrl=sip:9@10.106.87.135;user=phoneOrigPort=0pi=0sil
origDD=tn=0npi=1ti=1nd=9999User=9999Host=10.106.87.135Port=5060PassWord=Madder=Transport=4mDispl
ayName=RawUrl=sip:9@10.106.87.135;user=phoneOrigPort=0pi=0sil
preXCdpn=tn=0npi=0ti=1nd=9999pi=0si0 preXTagsList=SUBSCRIBER preXPosMatchList=9999 cdPart=
cdPat=9999 cdpn=tn=0npi=0ti=1nd=9999pi=1si1 cdpnVMbox= localPatternUsage=2
connectedPatternUsage=2 itrPart= itrPat= LRPart= LRPat=9999 LR=tn=0npi=0ti=1nd=9999pi=0sil LRVM=
LRName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 FQOCpdn=ti=1nd=9999pi=0sil
fFQLRNum=ti=1nd=9999pi=0sil oPart= oPat=9999 oCpdn=tn=0npi=0ti=1nd=9999pi=0sil oCdpnVM= oRFR=0
oName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 ts=SUBSCRIBER posMatches=9999 withTags= withValues=
rdn.l=0IpAddrMode=0 ipAddrType=0 ipv4=10.106.87.161:52035 region=Default capCount=5 ctiActive=F
ctiFarEndDev=1 ctiCCMId=1 cgPtyDev=SEPE8BA7006276F callInst=1 confCallInst=0 OLF=1Supp
DTMF=3DTMF Cfg=1DTMF Payload=101isOffNetDev=F bc.l=3 bc.itr=1 bc.itc=0 bc.trm=0 bc.tm=16
maxForwards=69 cgpnMaskedByRedirect=F callingDP=1b1b9eb6-7803-11d3-bdf0-00108302ead1
featCallType=0 callingUserId= UnicodeName: muteEnabled=0 associatedCallCI=0 featurePriority=1
nonTargetPolicy=0 unconsumedDigits= suppressMOH=F numPlanPkid =4eebaf05-990d-7980-a79f-
e4488fb75cec networkDomain= bitMask=0 SetupReason=0 routeClass=1 sideACmDeviceType=4 protected=1
ControlProcessType=0 tokens=0 isPresent=F transitCount=0 geolocInfo={geolocPkid=, filterPkid=,
geolocVal=, devType=4} locPkid=29c5c1c4-8871-4d1e-8394-0b9181e8c54d locName=Hub_None deductBW=F
fateShareId=StandAloneCluster:31614358 videoTrafficClass=Desktop oFromAnalogDvc=F
bridgeParticipantID= callingUsr= remoteClusterID= isEMCCDevice=F lHPMemCEPN= CHPMemCEPN=
uri=ti=1User=Host=Port=0PassWord=Madder=Transport=4mDisplayName=RawUrl=<sip:849fe75d-ae74-8e22-
d48e-c11fecbcecf2@10.106.87.161:52035;transport=tcp>OrigPort=0pi=0sil isParamSet=T M=Unknown
;rc=0 Hdrs= CanSupportSIPtandN=true TransId=0 AllowBitMask=0x7bf UserAgentOrServer=Cisco-
CP8961/9.4.2 OrigDDName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 mCallerId=
mCallerName=LatentCaps=null icidVal= icidGenAddr= oioid= toioid= ptParams= receivedPAID= routeHdr=
routeCepn= requestURI= PCVFlag=F originallyHadISUP=F isIMSFinalRoute=F IMSMode=0
SideABibEnabled= 3 isCgpnNonPreemptable=F isCdpnNonPreemptable=F origDP=1b1b9eb6-7803-11d3-bdf0-
00108302ead1 lastRedirectingDP=1b1b9eb6-7803-11d3-bdf0-00108302ead1 originalLRG=
lastRedirectingLRG= nwLoc=0 rstr= FarEndDeviceName=SEPE8BA7006276F hdrMOH=0 CAL={v=ffffff, f=
m=ffffff, tDev=F, res=F, devType=0}
02302979.001 |10:14:27.834 |AppInfo |LineCdpc(269): -dispatchToAllDevices-, sigName=CcSetupReq,
device=TRG2

コールは CTI ポートに今示され、ポートはコールに応答します:

02303167.000 |10:14:27.874 |SdlSig-I |CtiLineCallAnswerReq
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|CTIDeviceLineMgr(1,200,25,1) |1,200,13,273912.572^10.106.87.133^TEST_543210 |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] mAsyncResponse=6043 CH=1|31614360 LH=1|1063 MediaDeviceName =
MediaDevicePid = (0,0,0,0) resource ID=0
02303167.001 |10:14:27.874 |AppInfo |StationD(520): StationCtiD-CtiLineCallAnswerReq LH=1|1063
02303167.002 |10:14:27.874 |AppInfo |StationD(520): StationCtiD-CtiLineCallAnswerReq LH=1|1063
02303168.000 |10:14:27.874 |SdlSig |StationOffHook
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationD(1,100,63,520) |1,200,13,273912.572^10.106.87.133^TEST_543210 |[R:N-
H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] Line=1 CI=31614360 GCI.node=0 GCI.ci=0 mDialedDigits= mPrimaryCi=0
cgpn= cgpnVMBx= trigger=0 mSpooFCgp=F fp=1 fid=9999 FDataType=0opId=0ssType=0
SsKey=0invokeId=0resultExp=Fbpda=F

###\$ CTI Port Answered the call or Call is now in Queue \$###

02303168.001 |10:14:27.874 |AppInfo |StationD: (0000520) restart0_StationOffHook - INFO:
CI=31614360 on line=1, SPKMode=0, alwaysPrimeLine=0, alwaysUsePrimeLineForVM=0, fid=9999,
offHookTrigger=0.
02303168.002 |10:14:27.874 |AppInfo |StationD: (0000520) restart0_StationOffHook - INFO:
CI=31614360 on line=1, SPKMode=0. Answer.
02303168.003 |10:14:27.874 |AppInfo |StationD: (0000520) preProcessing - INFO: Please Send
the signal now.
02303168.004 |10:14:27.874 |AppInfo |StationD: (0000520) INFO- sendSignalNow,
sigName=StationOffHook, cdpc=240

発信者はキューにこの時点であり、announcemet はされます。プリセットする時間以降に、顧

客はコールを特色にし、DTMF デイジット 0,8,0,6,2,1,3,1,#としてコールバックナンバーを入力し始めます選択します。

###\$ Digit 0 \$###

02303407.000 |10:14:46.625 |SdlSig-O |CtiDTMFNotify |NA
RemoteSignal |UnknownProcessName(1,200,25,1) |StationCdpc(1,100,64,240)
|1,100,14,94509.150^10.106.87.161^* |[R:N-H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] LH=1|1063
CH=1|31614360 GCH=1|29124
02303408.000 |10:14:46.625 |SdlSig |StationOutputKeypadButton
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationCdpc(1,100,64,240) |1,100,14,94509.150^10.106.87.161^* |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Digit=0 CI=31614360Line=1

###\$ Digit 8 \$###

02303430.000 |10:14:47.243 |SdlSig-O |CtiDTMFNotify |NA
RemoteSignal |UnknownProcessName(1,200,25,1) |StationCdpc(1,100,64,240)
|1,100,14,94509.151^10.106.87.161^* |[R:N-H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] LH=1|1063
CH=1|31614360 GCH=1|29124
02303431.000 |10:14:47.243 |SdlSig |StationOutputKeypadButton
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationCdpc(1,100,64,240) |1,100,14,94509.151^10.106.87.161^* |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Digit=8 CI=31614360Line=1

###\$ Digit 0 \$###

02303446.000 |10:14:47.791 |SdlSig-O |CtiDTMFNotify |NA
RemoteSignal |UnknownProcessName(1,200,25,1) |StationCdpc(1,100,64,240)
|1,100,14,94509.152^10.106.87.161^* |[R:N-H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] LH=1|1063
CH=1|31614360 GCH=1|29124
02303447.000 |10:14:47.791 |SdlSig |StationOutputKeypadButton
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationCdpc(1,100,64,240) |1,100,14,94509.152^10.106.87.161^* |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Digit=0 CI=31614360Line=

###\$ Digit 6 \$###

02303465.000 |10:14:48.962 |SdlSig-O |CtiDTMFNotify |NA
RemoteSignal |UnknownProcessName(1,200,25,1) |StationCdpc(1,100,64,240)
|1,100,14,94509.153^10.106.87.161^* |[R:N-H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] LH=1|1063
CH=1|31614360 GCH=1|29124
02303466.000 |10:14:48.962 |SdlSig |StationOutputKeypadButton
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationCdpc(1,100,64,240) |1,100,14,94509.153^10.106.87.161^* |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Digit=6 CI=31614360Line=1

###\$ Digit 2 \$###

02303481.000 |10:14:49.520 |SdlSig-O |CtiDTMFNotify |NA
RemoteSignal |UnknownProcessName(1,200,25,1) |StationCdpc(1,100,64,240)
|1,100,14,94509.154^10.106.87.161^* |[R:N-H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] LH=1|1063
CH=1|31614360 GCH=1|29124
02303482.000 |10:14:49.520 |SdlSig |StationOutputKeypadButton
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationCdpc(1,100,64,240) |1,100,14,94509.154^10.106.87.161^* |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Digit=2 CI=31614360Line=1

###\$ Digit 1 \$###

02303499.000 |10:14:50.014 |SdlSig-O |CtiDTMFNotify |NA


```
RemoteSignal          |UnknownProcessName(1,200,25,1) |StationCdpc(1,100,64,240)
|1,100,14,94509.155^10.106.87.161^* | [R:N-H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] LH=1|1063
CH=1|31614360 GCH=1|29124
02303500.000 |10:14:50.014 |SdlSig |StationOutputKeypadButton
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationCdpc(1,100,64,240) |1,100,14,94509.155^10.106.87.161^* | [R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Digit=1 CI=31614360Line=1
```

###\$ Digit 3 \$###

```
02303516.000 |10:14:50.431 |SdlSig-O |CtiDTMFNotify |NA
RemoteSignal          |UnknownProcessName(1,200,25,1) |StationCdpc(1,100,64,240)
|1,100,14,94509.156^10.106.87.161^* | [R:N-H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] LH=1|1063
CH=1|31614360 GCH=1|29124
02303517.000 |10:14:50.431 |SdlSig |StationOutputKeypadButton
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationCdpc(1,100,64,240) |1,100,14,94509.156^10.106.87.161^* | [R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Digit=3 CI=31614360Line=1
```

###\$ Digit 1 \$###

```
02303532.000 |10:14:50.858 |SdlSig-O |CtiDTMFNotify |NA
RemoteSignal          |UnknownProcessName(1,200,25,1) |StationCdpc(1,100,64,240)
|1,100,14,94509.157^10.106.87.161^* | [R:N-H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] LH=1|1063
CH=1|31614360 GCH=1|29124
02303533.000 |10:14:50.858 |SdlSig |StationOutputKeypadButton
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationCdpc(1,100,64,240) |1,100,14,94509.157^10.106.87.161^* | [R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Digit=1 CI=31614360Line=1
```

###\$ Digit # pressed to confirm the call back \$###

```
02303549.000 |10:14:51.558 |SdlSig-O |CtiDTMFNotify |NA
RemoteSignal          |UnknownProcessName(1,200,25,1) |StationCdpc(1,100,64,240)
|1,100,14,94509.158^10.106.87.161^* | [R:N-H:0,N:1,L:0,V:0,Z:0,D:0] LH=1|1063
CH=1|31614360 GCH=1|29124
02303550.000 |10:14:51.558 |SdlSig |StationOutputKeypadButton
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|StationCdpc(1,100,64,240) |1,100,14,94509.158^10.106.87.161^* | [R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Digit=# CI=31614360Line=1
```

###\$ CTI/UCCX disconnect the call \$###

```
02303553.000 |10:14:51.561 |SdlSig-I |CtiLineCallDisconnectReq
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|CTIDeviceLineMgr(1,200,25,1) |1,200,13,273912.574^10.106.87.133^TEST_543210 | [R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] mAsyncResponse=6045 CH=1|31614360 LH=1|1063
02303553.001 |10:14:51.561 |AppInfo |StationD(520): StationCtiD-CtiLineCallDisconnectReq
LH=1|1063
02303553.002 |10:14:51.561 |AppInfo |StationD(520): StationCtiD-CtiLineCallDisconnectReq
LH=1|1063
```

このメッセージによって、PSTN (公衆交換 電話網) を使うとコールは切断されて、1 つを上演
しますまたはユーザインプット ステージは完了します。

ステージ 2.インポート コール

コールバック CTI トリガー 3999 にことガシステム initates コールわかります。

###\$ CTI redirect to Call back trigger (Stage 2)

```
02303675.000 |10:14:51.772 |SdlSig-I |CtiLineCallInitiateReq
|restart0 |StationD(1,100,63,520)
|CTIDeviceLineMgr(1,200,25,1) |1,200,13,273912.576^10.106.87.133^TEST_543210 |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] AsyncResponse=6046 LH=1|1063 GCH=1|29125 CalledPartyInfo=3999
MediaDeviceName = MediaDevicePid = (0,0,0,0) resource ID=0 FetaurePriority=1
```

###\$ Digit Analysis for CTI call back number \$###

```
02303722.006 |10:14:51.778 |AppInfo |Digit analysis: match(pi="2", fqcn="543210",
cn="543210",plv="5", pss="", TodFilteredPss="", dd="3999",dac="0")
02303722.007 |10:14:51.778 |AppInfo |Digit analysis: analysis results
02303722.008 |10:14:51.778 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=543210
|CallingPartyNumber=543210
|DialingPartition=
|DialingPattern=3999
|FullyQualifiedCalledPartyNumber=3999
|DialingPatternRegularExpression=(3999)
```

###\$ Call is offered to CTI Ports (This is the Queue for Busy application)

```
02303783.006 |10:14:51.803 |AppInfo |Digit analysis: match(pi="1", fqcn="543210",
cn="543210",plv="5", pss="", TodFilteredPss="", dd="4003",dac="0")
02303783.007 |10:14:51.803 |AppInfo |Digit analysis: analysis results
02303783.008 |10:14:51.803 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=543210
|CallingPartyNumber=543210
|DialingPartition=
|DialingPattern=4003
|FullyQualifiedCalledPartyNumber=4003
```

###\$ CTI port accepts the call or Answers the call

```
02303916.000 |10:14:51.855 |SdlSig |StationOffHook
|call_received7 |StationCdpc(1,100,64,243)
|StationD(1,100,63,509) |1,200,13,273912.579^10.106.87.133^ICD_4003 |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] Line=1 CI=31614363 GCI.node=0 GCI.ci=0 mDialedDigits= mPrimaryCi=0
cgpn= cgpnVMBx= trigger=0 mSpooofCgp=F fp=1 fid=0 FDataType=0opId=0ssType=0
SsKey=0invokeId=0resultExp=Fbpda=F
02303916.001 |10:14:51.855 |AppInfo |StationCdpc(243): StationCtiCdpc-StationOffHook
CH=1|31614363
02303916.002 |10:14:51.855 |AppInfo |StationCdpc(243): StationCtiCdpc-StationOffHook
CH=1|31614363
```

CTIは今エージェントがコールを受け入れて自由ならエージェントへの転送をします:

###\$ CTI Initating Transfer to Agent is now avaliabe to take the call

```
02304085.000 |10:14:53.429 |SdlSig-I |CtiLineCallTransferSetupReq
|restart0 |StationD(1,100,63,509)
|CTIDeviceLineMgr(1,200,25,1) |1,200,13,273912.583^10.106.87.133^ICD_4003 |[R:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] AsyncResponse=6054 LH=1|1041 CH=1|31614363 DN=62151
ConsultWithoutMedia=T
02304085.001 |10:14:53.429 |AppInfo |StationD(509): StationCtiD-CtiLineCallTransferSetupReq
CH=1|31614363 cdpn=62151
02304085.002 |10:14:53.429 |AppInfo |StationD(509): StationCtiD-CtiLineCallTransferSetupReq
CH=1|31614363 cdpn=62151
```

###\$ DD for Agent

```
02304237.006 |10:14:53.440 |AppInfo |Digit analysis: match(pi="2", fqcn="4003",
cn="4003",plv="5", pss="", TodFilteredPss="", dd="62151",dac="0")
02304237.007 |10:14:53.440 |AppInfo |Digit analysis: analysis results
02304237.008 |10:14:53.440 |AppInfo ||PretransformCallingPartyNumber=4003
```

|CallingPartyNumber=4003
|DialingPartition=
|DialingPattern=62151
|FullyQualifiedCalledPartyNumber=62151
|DialingPatternRegularExpression=(62151)

###\$ Invite for the Agent

INVITE sip:b16b6893-445d-6407-2a23-83e6ff6fb4f7@10.106.87.164:52242;transport=tcp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.87.135:5060;branch=z9hG4bK3fc859136cc1
From: "Busy Application" <sip:4003@10.106.87.135>;tag=32711~54aff7a7-042a-4733-9a99-8a2f7027a30d-31614366
To: <sip:62151@10.106.87.135>
Date: Fri, 08 Apr 2016 04:44:53 GMT
Call-ID: a13f5600-70713745-3da4-87576a0a@10.106.87.135
Supported: timer,resource-priority,replaces
Min-SE: 1800
User-Agent: Cisco-CUCM10.5
Allow: INVITE, OPTIONS, INFO, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY
CSeq: 101 INVITE
Expires: 180
Allow-Events: presence
Call-Info: <urn:x-cisco-remotecallinfo>; security= Unknown; orientation= from; gci= 1-29126;
isVoip; call-instance= 1
Send-Info: conference, x-cisco-conference
Alert-Info: <file://Bellcore-dr1/>
Remote-Party-ID: "Busy Application" <sip:4003@10.106.87.135;x-cisco-callback-
number=4003>;party=calling;screen=yes;privacy=off
Contact: <sip:4003@10.106.87.135:5060;transport=tcp>
Max-Forwards: 70
Content-Length: 0

この後でエージェントは使用中スクリプトに使用中によって接続され、ステージ 3 コール リダイレクトは開始します。

ステージ 3.コール リダイレクト

エージェントはあるオプションを受信します。 オプション 1 はコールを受け入れ、コールは顧客を支持します。

エージェントはソフトキーパッドのディジット 1 を押します:

###\$ Digit 1 pressed by the agent

NOTIFY sip:10.106.87.135:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/TCP 10.106.87.164:52242;branch=z9hG4bK187640df
To: "Busy Application" <sip:4003@10.106.87.135>;tag=32711~54aff7a7-042a-4733-9a99-8a2f7027a30d-31614366
From: <sip:62151@10.106.87.135>;tag=e8ba70fb6e0a20544386b963-4947235a
Call-ID: a13f5600-70713745-3da4-87576a0a@10.106.87.135
Date: Fri, 08 Apr 2016 04:45:01 GMT
CSeq: 102 NOTIFY
Event: kpml
Subscription-State: active; expires=7200
Max-Forwards: 70
Contact: <sip:b16b6893-445d-6407-2a23-83e6ff6fb4f7@10.106.87.164:52242;transport=tcp>
Allow: ACK, BYE, CANCEL, INVITE, NOTIFY, OPTIONS, REFER, REGISTER, UPDATE, SUBSCRIBE
Content-Length: 201
Content-Type: application/kpml-response+xml
Content-Disposition: session;handling=required

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<kpml-response xmlns="urn:ietf:params:xml:ns:kpml-response" version="1.0" code="200" text="OK"
suppressed="false" forced_flush="false" digits="1" tag="dtmf"/>
この時点でシステムは今「コールリダイレクト」を始めます。 入るコールバック番号で発信者に
システムとエージェントの間でコールを転送することを使用します。
```

###\$ CfRedirectingDestinationRegister

```
02305081.000 |10:15:07.835 |Sdlsig |CfRedirectingDestinationRegister
|tcc_idle0 |Cdcc(1,100,219,256)
|Cdcc(1,100,219,251) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] orphanedCI= 31614361 collectCodeIfNeeded= 0
02305082.000 |10:15:07.835 |Sdlsig |CcOrphanPauseReq
|call_active10 |LineCdpc(1,100,175,271)
|LineControl(1,100,174,554) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI= 31614361
02305082.001 |10:15:07.835 |AppInfo |LineCdpc(271): -dispatchToOnlySCCPSIPDevices-,
sigName=CcOrphanPauseReq, device=TEST_543210
02305083.000 |10:15:07.835 |Sdlsig |CcNotifyReq
|newpaused |LineCdpc(1,100,175,271)
|LineControl(1,100,174,554) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI=31614361 CI.branch=0 lPart= lPatt= lModNum=pi=0sil lName=locale: 1
Name: UnicodeName: pi: 0 cName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 cn:pi=0sil cVMbox=
localPatternUsage=2 connectedPatternUsage=2 lCnPart= lCnPatt= rn:pi=0sil lLRPart= lLRPatt=
lOCdpnPart= lOCdpnPatt= oCdpn:pi=0sil oRFR =0 lBridgePartID= lCnBridgePartID= lHPMemCEPN=
cHPMemCEPN= onBehalf=CCtiLine whichSide=0 holdFlag=0 notifyMsg=locale: 1 Name: UnicodeName:
promptMsg=locale: 1 Name: UnicodeName: apply Instr=0 s.sv=0 promptMsg.userLocale=1
cgDevName=TEST_543210 ctiActive=F ctiFarEndDev=0 ctiCCMId=0 CTI event not set.
secureStatus=(T,0) callState=5 media=1 bitMask=4000000 Supp DTMF=3DTMF Cfg=1DTMF Payload=101
notifiedDNName= connType=0 connStatus=0newPL=5newPLDmn=0 networkDomain= suppressMOH=F
triggerByJoin=F NotifInd= ni.niid=39 ni.l=0 ni.nnd=0deviceCepn= partitionSearchSpace=
geolocInfo={geolocPkid=, filterPkid=, geolocVal=, devType=4} locPkid= locName= deductBW=F
fateShareId= videoTrafficClass=Desktop dtmMcNodeId=0 dtmCurrentCi=0 isOffNetDevice=F ignCntH=F
cmDeviceType=4 ssCause=0TransparentData=null CanSupportSIPTandN=false TransId=0 AllowBitMask=0x0
UserAgentOrServer= OrigDDName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 mCallerId= mCallerName=
FDataType=0opId=0ssType=0 SsKey=0invokeId=0resultExp=FbpdA=F isParamSet=F mobilityEventType=0x0
BibEnabled = 3 MMCAp=0x1 CAL={v=-1, m=-1, tDev=F, res=F, devType=0} CAL={v=-10, m=-1, tDev=F,
res=F, devType=0} CallInstanceNumber=0 farEndDevName=SEPE8BA70FB6E0A hdrMOH=0
02305083.001 |10:15:07.835 |AppInfo |LineCdpc(271): -dispatchToAllDevices-,
sigName=CcNotifyReq, device=TEST_543210
02305084.000 |10:15:07.835 |Sdlsig |CcNotifyReq
|call_active10 |LineCdpc(1,100,175,275)
|LineControl(1,100,174,577) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI=31614366 CI.branch=0 lPart= lPatt= lModNum=pi=0sil lName=locale: 1
Name: UnicodeName: pi: 0 cName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 cn:pi=0sil cVMbox=
localPatternUsage=2 connectedPatternUsage=2 lCnPart= lCnPatt= rn:pi=0sil lLRPart= lLRPatt=
lOCdpnPart= lOCdpnPatt= oCdpn:pi=0sil oRFR =0 lBridgePartID= lCnBridgePartID= lHPMemCEPN=
cHPMemCEPN= onBehalf=CCtiLine whichSide=0 holdFlag=0 notifyMsg=locale: 1 Name: UnicodeName:
promptMsg=locale: 1 Name: UnicodeName: apply Instr=0 s.sv=0 promptMsg.userLocale=1
cgDevName=TEST_543210 ctiActive=F ctiFarEndDev=0 ctiCCMId=0 CTI event not set.
secureStatus=(T,0) callState=5 media=1 bitMask=4000000 Supp DTMF=1DTMF Cfg=1DTMF Payload=0
notifiedDNName= connType=0 connStatus=0newPL=5newPLDmn=0 networkDomain= suppressMOH=F
triggerByJoin=F NotifInd= ni.niid=39 ni.l=0 ni.nnd=0deviceCepn= partitionSearchSpace=
geolocInfo={geolocPkid=, filterPkid=, geolocVal=, devType=4} locPkid=29c5c1c4-8871-4d1e-8394-
0b9181e8c54d locName=Hub_None deductBW=F fateShareId=StandAloneCluster:31614361
videoTrafficClass=Unspecified dtmMcNodeId=0 dtmCurrentCi=0 isOffNetDevice=F ignCntH=F
cmDeviceType=4 ssCause=0TransparentData=null CanSupportSIPTandN=false TransId=0 AllowBitMask=0x0
UserAgentOrServer= OrigDDName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 mCallerId= mCallerName=
FDataType=0opId=0ssType=0 SsKey=0invokeId=0resultExp=FbpdA=F isParamSet=F mobilityEventType=0x0
BibEnabled = 0 MMCAp=0x1 CAL={v=-1, m=-1, tDev=F, res=F, devType=0} CAL={v=-10, m=-1, tDev=F,
res=F, devType=0} CallInstanceNumber=0 farEndDevName=TEST_543210 hdrMOH=0
02305084.001 |10:15:07.835 |AppInfo |LineCdpc(275): -dispatchToAllDevices-,
```

sigName=CcNotifyReq, device=SEPE8BA70FB6E0A
02305085.000 |10:15:07.836 |Sdlsig |RSVPSplitSessionReq
|wait |RSVPSession(1,100,107,251)
|ReservationMgr(1,100,110,1) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI= 31614361 aCI=31614361 bCI=31614366 isASerCI=F isBSerCI=F aNodeId=0
bNodeId=0 callState=5 aCacSpecificInfo= CAC_PT_CONNECTED bCacSpecificInfo= CAC_PT_CONNECTED
02305086.000 |10:15:07.836 |Sdlsig |LBMSplitSessionReq
|active |LBMInterface(1,100,176,1)
|ReservationMgr(1,100,110,1) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[T:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI= 31614361 aCI=31614361 bCI=31614366 isASerCI=F isBSerCI=F aNodeId=0
bNodeId=0 callState=5 aCacSpecificInfo= CAC_PT_CONNECTED bCacSpecificInfo= CAC_PT_CONNECTED

CfRedirectingDestinationRegister

02305081.000 |10:15:07.835 |Sdlsig |CfRedirectingDestinationRegister
|tcc_idle0 |Cdcc(1,100,219,256)
|Cdcc(1,100,219,251) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] orphanedCI= 31614361 collectCodeIfNeeded= 0
02305082.000 |10:15:07.835 |Sdlsig |CcOrphanPauseReq
|call_active10 |LineCdpc(1,100,175,271)
|LineControl(1,100,174,554) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI= 31614361
02305082.001 |10:15:07.835 |AppInfo |LineCdpc(271): -dispatchToOnlySCCPSIPDevices-,
sigName=CcOrphanPauseReq, device=TEST_543210
02305083.000 |10:15:07.835 |Sdlsig |CcNotifyReq
|newpaused |LineCdpc(1,100,175,271)
|LineControl(1,100,174,554) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI=31614361 CI.branch=0 lPart= lPatt= lModNum=pi=0sil lName=locale: 1
Name: UnicodeName: pi: 0 cName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 cn:pi=0sil cVMbox=
localPatternUsage=2 connectedPatternUsage=2 lCnPart= lCnPatt= rn:pi=0sil lLRPart= lLRPatt=
lOCdpnPart= lOCdpnPatt= oCdpn:pi=0sil oRFR =0 lBridgePartID= lCnBridgePartID= lHPMemCEPN=
cHPMemCEPN= onBehalf=CCTiLine whichSide=0 holdFlag=0 notifyMsg=locale: 1 Name: UnicodeName:
promptMsg=locale: 1 Name: UnicodeName: apply Instr=0 s.sv=0 promptMsg.userLocale=1
cgDevName=TEST_543210 ctiActive=F ctiFarEndDev=0 ctiCCMId=0 CTI event not set.
secureStatus=(T,0) callState=5 media=1 bitMask=4000000 Supp DTMF=3DTMF Cfg=1DTMF Payload=101
notifiedDName= connType=0 connStatus=0newPL=5newPLDmn=0 networkDomain= suppressMOH=F
triggerByJoin=F NotifInd= ni.niid=39 ni.l=0 ni.nnd=0deviceCepn= partitionSearchSpace=
geolocInfo={geolocPkid=, filterPkid=, geolocVal=, devType=4} locPkid= locName= deductBW=F
fateShareId= videoTrafficClass=Desktop dtmMcNodeId=0 dtmCurrentCi=0 isOffNetDevice=F ignCntH=F
cmDeviceType=4 ssCause=0TransparentData=null CanSupportSIPtandN=false TransId=0 AllowBitMask=0x0
UserAgentOrServer= OrigDDName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 mCallerId= mCallerName=
FDataTypes=0opId=0ssType=0 SsKey=0invokeId=0resultExp=FbpdA=F isParamSet=F mobilityEventType=0x0
BibEnabled= 3 MMCAp=0x1 CAL={v=-1, m=-1, tDev=F, res=F, devType=0} CAL={v=-10, m=-1, tDev=F,
res=F, devType=0} CallInstanceNumber=0 farEndDevName=SEPE8BA70FB6E0A hdrMOH=0
02305083.001 |10:15:07.835 |AppInfo |LineCdpc(271): -dispatchToAllDevices-,
sigName=CcNotifyReq, device=TEST_543210
02305084.000 |10:15:07.835 |Sdlsig |CcNotifyReq
|call_active10 |LineCdpc(1,100,175,275)
|LineControl(1,100,174,577) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI=31614366 CI.branch=0 lPart= lPatt= lModNum=pi=0sil lName=locale: 1
Name: UnicodeName: pi: 0 cName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 cn:pi=0sil cVMbox=
localPatternUsage=2 connectedPatternUsage=2 lCnPart= lCnPatt= rn:pi=0sil lLRPart= lLRPatt=
lOCdpnPart= lOCdpnPatt= oCdpn:pi=0sil oRFR =0 lBridgePartID= lCnBridgePartID= lHPMemCEPN=
cHPMemCEPN= onBehalf=CCTiLine whichSide=0 holdFlag=0 notifyMsg=locale: 1 Name: UnicodeName:
promptMsg=locale: 1 Name: UnicodeName: apply Instr=0 s.sv=0 promptMsg.userLocale=1
cgDevName=TEST_543210 ctiActive=F ctiFarEndDev=0 ctiCCMId=0 CTI event not set.
secureStatus=(T,0) callState=5 media=1 bitMask=4000000 Supp DTMF=1DTMF Cfg=1DTMF Payload=0
notifiedDName= connType=0 connStatus=0newPL=5newPLDmn=0 networkDomain= suppressMOH=F
triggerByJoin=F NotifInd= ni.niid=39 ni.l=0 ni.nnd=0deviceCepn= partitionSearchSpace=
geolocInfo={geolocPkid=, filterPkid=, geolocVal=, devType=4} locPkid=29c5c1c4-8871-4d1e-8394-
0b9181e8c54d locName=Hub_None deductBW=F fateShareId=StandAloneCluster:31614361
videoTrafficClass=Unspecified dtmMcNodeId=0 dtmCurrentCi=0 isOffNetDevice=F ignCntH=F
cmDeviceType=4 ssCause=0TransparentData=null CanSupportSIPtandN=false TransId=0 AllowBitMask=0x0

```
UserAgentOrServer= OrigDDName=locale: 1 Name: UnicodeName: pi: 0 mCallerId= mCallerName=
FDataType=0opId=0ssType=0 SsKey=0invokeId=0resultExp=Fbpda=F isParamSet=F mobilityEventType=0x0
BibEnabled = 0 MMCap=0x1 CAL={v=-1, m=-1, tDev=F, res=F, devType=0} CAL={v=-10, m=-1, tDev=F,
res=F, devType=0} CallInstanceNumber=0 farEndDevName=TEST_543210 hdrMOH=0
02305084.001 |10:15:07.835 |AppInfo |LineCdpc(275): -dispatchToAllDevices-,
sigName=CcNotifyReq, device=SEPE8BA70FB6E0A
02305085.000 |10:15:07.836 |SdlSig |RSVPSplitSessionReq
|wait |RSVPSession(1,100,107,251)
|ReservationMgr(1,100,110,1) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[R:N-
H:0,N:5,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI= 31614361 aCI=31614361 bCI=31614366 isASerCI=F isBSerCI=F aNodeId=0
bNodeId=0 callState=5 aCacSpecificInfo= CAC_PT_CONNECTED bCacSpecificInfo= CAC_PT_CONNECTED
02305086.000 |10:15:07.836 |SdlSig |LBMSplitSessionReq
|active |LBMInterface(1,100,176,1)
|ReservationMgr(1,100,110,1) |1,100,14,94475.134^10.106.87.164^* |[T:N-
H:0,N:0,L:0,V:0,Z:0,D:0] CI= 31614361 aCI=31614361 bCI=31614366 isASerCI=F isBSerCI=F aNodeId=0
bNodeId=0 callState=5 aCacSpecificInfo= CAC_PT_CONNECTED bCacSpecificInfo= CAC_PT_CONNECTED
```

コールを許可する顧客がこのステージ PSTN ユーザの後でバック ナンバーはエージェントによつて接続されます

UCCX ログ 分析

分析されるログ- CCX RTMT からのエンジン ログ (MIVR)。

コールは顧客 2161 からトリガー 9999 で受信されます。

Call received on UCCX trigger 9999 - Mainline number

```
51269: Apr 08 10:14:27.842 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.received()
JTAPICallContact[id=11,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29124/1,active=true,state=CALL_RECEIVED,inbound=true,handled=false,locale=en_US,aborting=false,app=App[name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,desc=AA,enabled=true,max=4,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=ApplicationConfig,time=2016-04-07 07:10:40.0,recordId=53,desc=AA,name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,enabled=true,sessions=4,script=SCRIPT[callback.aef],defaultScript=,vars=[<java.lang.String CSQ>,<java.lang.Integer DelayWhileQueued>,<java.lang.String Trigg>],defaultVars=null]]],task=null,session=null,seqNum=-1,time=1460090667841,cn=9999,dn=9999,cgn=2161,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=null,ocn=9999,odn=null,uii=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=00000000000071C401E2659700000000, DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=9999],port=null,aborting=false,transferring=false,disconnecting=false]
```

コールバック スクリプトはコールバック エージェント キューの 1 つへエージェントがコールバック コールに選択されるかどれをから) 受諾がある簡単なスクリプト、Select Resource ステップです (。

コールはコールバック メインライン数を見つけます。

スクリプト 1 実行は始まります。

ID = 29125、タスク ID = 34000000019 実行して下さい

Call received on UCCX trigger 9999 - Mainline number

```
51269: Apr 08 10:14:27.842 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.received()
```

```
JTAPICallContact[id=11,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29124/1,active=true,state=CALL_RECEIVED,inbound=true,handled=false,locale=en_US,aborting=false,app=App[name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,desc=AA,enabled=true,max=4,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=ApplicationConfig,time=2016-04-07 07:10:40.0,recordId=53,desc=AA,name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,enabled=true,sessions=4,script=SCRIPT[callback.aef],defaultScript=,vars=[<java.lang.String CSQ>,<java.lang.Integer DelayWhileQueued>,<java.lang.String Triggy>],defaultVars=null]]],task=null,session=null,seqNum=-1,time=1460090667841,cn=9999,dn=9999,cgn=2161,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=null,ocn=9999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=00000000000071C401E2659700000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=9999],port=null,aborting=false,transferring=false,disconnecting=false]
```

コールは帰因し、エージェントはコールバックに選択されます:

Call received on UCCX trigger 9999 - Mainline number

```
51269: Apr 08 10:14:27.842 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.received()
JTAPICallContact[id=11,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29124/1,active=true,state=CALL_RECEIVED,inbound=true,handled=false,locale=en_US,aborting=false,app=App[name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,desc=AA,enabled=true,max=4,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=ApplicationConfig,time=2016-04-07 07:10:40.0,recordId=53,desc=AA,name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,enabled=true,sessions=4,script=SCRIPT[callback.aef],defaultScript=,vars=[<java.lang.String CSQ>,<java.lang.Integer DelayWhileQueued>,<java.lang.String Triggy>],defaultVars=null]]],task=null,session=null,seqNum=-1,time=1460090667841,cn=9999,dn=9999,cgn=2161,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=null,ocn=9999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=00000000000071C401E2659700000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=9999],port=null,aborting=false,transferring=false,disconnecting=false]
```

顧客はコールバック番号を入力するためにプロンプト表示されます。プロンプト マネージャが顧客にプロンプトをすることがわかります:

Call received on UCCX trigger 9999 - Mainline number

```
51269: Apr 08 10:14:27.842 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.received()
JTAPICallContact[id=11,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29124/1,active=true,state=CALL_RECEIVED,inbound=true,handled=false,locale=en_US,aborting=false,app=App[name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,desc=AA,enabled=true,max=4,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=ApplicationConfig,time=2016-04-07 07:10:40.0,recordId=53,desc=AA,name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,enabled=true,sessions=4,script=SCRIPT[callback.aef],defaultScript=,vars=[<java.lang.String CSQ>,<java.lang.Integer DelayWhileQueued>,<java.lang.String Triggy>],defaultVars=null]]],task=null,session=null,seqNum=-1,time=1460090667841,cn=9999,dn=9999,cgn=2161,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=null,ocn=9999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=00000000000071C401E2659700000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=9999],port=null,aborting=false,transferring=false,disconnecting=false]
```

入カステージ

顧客はそれからコールバック番号を入力します。スクリプトのデジタル受信メッセージ。

Call received on UCCX trigger 9999 - Mainline number

```
51269: Apr 08 10:14:27.842 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.received()
JTAPICallContact[id=11,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29124/1,active=true,state=CALL_RECEIVED,inbound=true,handled=false,locale=en_US,aborting=false,app=App[name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,desc=AA,enabled=true,max=4,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=ApplicationConfig,time=2016-04-07 07:10:40.0,recordId=53,desc=AA,name=AA,type=Cisco Script Application,id=4,enabled=true,sessions=4,script=SCRIPT[callback.aef],defaultScript=,vars=[<java.lang.String CSQ>,<java.lang.Integer DelayWhileQueued>,<java.lang.String Triggy>],defaultVars=null]]],task=null,session=null,seqNum=-1,time=1460090667841,cn=9999,dn=9999,cgn=2161,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=null,ocn=9999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=00000000000071C401E2659700000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=9999],port=null,aborting=false,transferring=false,disconnecting=false]
```

```
Line 4161: 51675: Apr 08 10:14:51.560 IST %MIVR-STEP_MEDIA_CONTROL-7-UNK:Task:3400000019
GetDigitStringStep (ParseInputStep)(or Extended): Normal Keys collected: 08062131
発信者は UCCX からそれから切り離されます。 コールはスクリプトで終了します。
```

```
Line 4162: 51676: Apr 08 10:14:51.560 IST %MIVR-ENG-7-UNK:Execute step of Task 3400000019 : Terminate (--Triggering Contact--)
```

```
Line 4165: 51679: Apr 08 10:14:51.566 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:11 MediaId:29124/1
Task:3400000019 com.cisco.jtapi.CiscoRTPInputStoppedEvImpl received
```

インポート コール ステージ

コールはトリガー (コールバック ICD スクリプト) に送信されます

```
### makecall() is called with the new CTI port (543210) in a different call control group ###
### trigger 3999 (callback trigger) ###
```

```
51700: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-ENG-7-UNK:Execute step of Task 3400000019 : cOutbound = Place Call (to Triggy)
```

```
51704: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-STEP_CALL_CONTROL-7-UNK:Task:3400000019 CreateCall Step Execution
```

```
51723: Apr 08 10:14:51.772 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 makeCall (543210, 3999, 10000)
```

```
51744: Apr 08 10:14:51.778 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got CallActiveEv, ConnCreatedEv 543210::1, ConnConnectedEv 543210::1, CallCtlConnInitiatedEv 543210::1, TermConnCreatedEv TEST_543210, TermConnActiveEv TEST_543210, CallCtlTermConnTalkingEv TEST_543210, events on the AddressCallObserver.
```

```
51752: Apr 08 10:14:51.779 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got CallCtlConnDialingEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.
```

```
51758: Apr 08 10:14:51.783 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got CallCtlConnEstablishedEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.
```

```
51763: Apr 08 10:14:51.787 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 connect returns
```

インポート コールは出典 コールからの別のメディア チャンネルグループおよび別の呼制御制御グループと正常です。

```
### makecall() is called with the new CTI port (543210) in a different call control group ###
### trigger 3999 (callback trigger) ###
```

```
51700: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-ENG-7-UNK:Execute step of Task 3400000019 : cOutbound = Place Call (to Triggy)
```

```
51704: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-STEP_CALL_CONTROL-7-UNK:Task:3400000019 CreateCall Step Execution
```



```
51723: Apr 08 10:14:51.772 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019  
makeCall(543210,3999,10000)  
51744: Apr 08 10:14:51.778 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallActiveEv, ConnCreatedEv 543210::1, ConnConnectedEv 543210::1, CallCtlConnInitiatedEv  
543210::1, TermConnCreatedEv TEST_543210, TermConnActiveEv TEST_543210, CallCtlTermConnTalkingEv  
TEST_543210, events on the AddressCallObserver.  
51752: Apr 08 10:14:51.779 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallCtlConnDialingEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.  
51758: Apr 08 10:14:51.783 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallCtlConnEstablishedEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.  
51763: Apr 08 10:14:51.787 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019  
connect returns
```

スクリプト 2 実行は始まります。これは非実体コールです。

ID = 29125、タスク ID = 3400000023 実行して下さい

CTI ポートはステップを = 4003 受け入れます

```
### makecall() is called with the new CTI port (543210) in a different call control group ###  
### trigger 3999 (callback trigger) ###
```

```
51700: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-ENG-7-UNK:Execute step of Task 3400000019 : cOutbound =  
Place Call (to Triggy)  
51704: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-STEP_CALL_CONTROL-7-UNK:Task:3400000019 CreateCall Step  
Execution  
51723: Apr 08 10:14:51.772 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019  
makeCall(543210,3999,10000)  
51744: Apr 08 10:14:51.778 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallActiveEv, ConnCreatedEv 543210::1, ConnConnectedEv 543210::1, CallCtlConnInitiatedEv  
543210::1, TermConnCreatedEv TEST_543210, TermConnActiveEv TEST_543210, CallCtlTermConnTalkingEv  
TEST_543210, events on the AddressCallObserver.  
51752: Apr 08 10:14:51.779 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallCtlConnDialingEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.  
51758: Apr 08 10:14:51.783 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallCtlConnEstablishedEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.  
51763: Apr 08 10:14:51.787 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019  
connect returns
```

エージェント agent5 は READY 状態にあり、コールを受け入れるために用意します。エージェントの電話 62151 へのコンサルト転送。

```
### makecall() is called with the new CTI port (543210) in a different call control group ###  
### trigger 3999 (callback trigger) ###
```

```
51700: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-ENG-7-UNK:Execute step of Task 3400000019 : cOutbound =  
Place Call (to Triggy)  
51704: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-STEP_CALL_CONTROL-7-UNK:Task:3400000019 CreateCall Step  
Execution  
51723: Apr 08 10:14:51.772 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019  
makeCall(543210,3999,10000)  
51744: Apr 08 10:14:51.778 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallActiveEv, ConnCreatedEv 543210::1, ConnConnectedEv 543210::1, CallCtlConnInitiatedEv  
543210::1, TermConnCreatedEv TEST_543210, TermConnActiveEv TEST_543210, CallCtlTermConnTalkingEv  
TEST_543210, events on the AddressCallObserver.  
51752: Apr 08 10:14:51.779 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallCtlConnDialingEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.  
51758: Apr 08 10:14:51.783 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallCtlConnEstablishedEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.  
51763: Apr 08 10:14:51.787 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019  
connect returns
```

エージェントは CTI ポート 4003 からコールを受信します。 エージェント電話は 62151 です。

```
### makecall() is called with the new CTI port (543210) in a different call control group ###  
### trigger 3999 (callback trigger) ###
```

```
51700: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-ENG-7-UNK:Execute step of Task 3400000019 : cOutbound =  
Place Call (to Triggy)
```

```
51704: Apr 08 10:14:51.570 IST %MIVR-STEP_CALL_CONTROL-7-UNK:Task:3400000019 CreateCall Step  
Execution
```

```
51723: Apr 08 10:14:51.772 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019  
makeCall(543210,3999,10000)
```

```
51744: Apr 08 10:14:51.778 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallActiveEv, ConnCreatedEv 543210::1, ConnConnectedEv 543210::1, CallCtlConnInitiatedEv  
543210::1, TermConnCreatedEv TEST_543210, TermConnActiveEv TEST_543210, CallCtlTermConnTalkingEv  
TEST_543210, events on the AddressCallObserver.
```

```
51752: Apr 08 10:14:51.779 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallCtlConnDialingEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.
```

```
51758: Apr 08 10:14:51.783 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019 Got  
CallCtlConnEstablishedEv 543210::1, events on the AddressCallObserver.
```

```
51763: Apr 08 10:14:51.787 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:12 MediaId:29125/1 Task:3400000019  
connect returns
```

```
Line 4953: 52392: Apr 08 10:14:59.245 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:OrigCall=CallID:13  
MediaId:29125/1 Task:3400000023, ConsultEvent= CallObservationEndedEv
```

```
Line 4955: 52394: Apr 08 10:14:59.245 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1  
Task:3400000023, transfer(62151, consultCall)
```

```
52678: Apr 08 10:14:59.325 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.transferred(62151) - transferring  
JTAPICallContact[id=13,type=Cisco JTAPI  
Call,implId=29125/1,active=false,state=CALL_CONNECTED,inbound=true,handled=false,locale=en,abort  
ing=false,app=App[name=ICD,type=Cisco Script  
Application,id=0,desc=ICD,enabled=true,max=10,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=Applicati  
onConfig,time=2016-03-22 17:58:01.0,recordId=43,desc=ICD,name=ICD,type=Cisco Script  
Application,id=0,enabled=true,sessions=10,script=SSSCRIPT[icd.aef],defaultScript=,vars=[<java.lan  
g.String CSQ>],defaultVars=null]],task=3400000023,session=null,seqNum=-  
1,time=1460090691790,cn=3999,dn=3999,cgn=543210,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=nu  
ll,ocn=3999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=00000000000071C501E2659E00  
000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=3999],port=TP[type=Cisco CTI  
Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE],aborting=false,transferring=true,disconnecting=fa  
lse]
```

```
52679: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:3400000023,  
released TP[type=Cisco CTI Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE] from 3999, and  
releasing udpPort 24694
```

```
52680: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:3400000023  
com.cisco.jtapi.TermObservationEndedEvImpl received
```

この時点で、エージェントは非実体 CTI ポート 543210 に今接続され、スクリプト 1 は顧客にコ
ールをするためにキーを押すようにエージェントを待っています。 エージェントは CTI ポートが
付いている話す状態にこの時点にあります。

任意でこの段階で、スクリプトはまた顧客についてのエージェントに戻ってメッセージを再生で
きます。 ただし、スクリプト 1 は入り、保存される発信者のコールバック番号にコール リダイ
レクトを行うために押されるべきディジットを待っています。

入るべき 1 つの待っているディジットのスクリプトを書いて下さい:

```
52678: Apr 08 10:14:59.325 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.transferred(62151) - transferring  
JTAPICallContact[id=13,type=Cisco JTAPI  
Call,implId=29125/1,active=false,state=CALL_CONNECTED,inbound=true,handled=false,locale=en,abort
```

ing=false,app=App[name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,desc=ICD,enabled=true,max=10,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=Applicati
onConfig,time=2016-03-22 17:58:01.0,recordId=43,desc=ICD,name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,enabled=true,sessions=10,script=SSCRIPT[icd.aef],defaultScript=,vars=[<java.lan
g.String CSQ>],defaultVars=null]]],task=34000000023,session=null,seqNum=-
1,time=1460090691790,cn=3999,dn=3999,cgn=543210,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=nu
ll,ocn=3999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=0000000000071C501E2659E00
000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=3999],port=TP[type=Cisco CTI
Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE],aborting=false,transferring=true,disconnecting=fa
lse]

52679: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:34000000023,
released TP[type=Cisco CTI Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE] from 3999, and
releasing udpPort 24694

52680: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:34000000023
com.cisco.jtapi.TermObservationEndedEvImpl received

エージェントはキーを押します。コールバック 開始を確認する押しディジット 1:

52678: Apr 08 10:14:59.325 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.transferred(62151) - transferring
JTAPICallContact[id=13,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29125/1,active=false,state=CALL_CONNECTED,inbound=true,handled=false,locale=en,abort
ing=false,app=App[name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,desc=ICD,enabled=true,max=10,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=Applicati
onConfig,time=2016-03-22 17:58:01.0,recordId=43,desc=ICD,name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,enabled=true,sessions=10,script=SSCRIPT[icd.aef],defaultScript=,vars=[<java.lan
g.String CSQ>],defaultVars=null]]],task=34000000023,session=null,seqNum=-
1,time=1460090691790,cn=3999,dn=3999,cgn=543210,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=nu
ll,ocn=3999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=0000000000071C501E2659E00
000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=3999],port=TP[type=Cisco CTI
Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE],aborting=false,transferring=true,disconnecting=fa
lse]

52679: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:34000000023,
released TP[type=Cisco CTI Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE] from 3999, and
releasing udpPort 24694

52680: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:34000000023
com.cisco.jtapi.TermObservationEndedEvImpl received

コールはコールバック番号にリダイレクトされます:

52678: Apr 08 10:14:59.325 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.transferred(62151) - transferring
JTAPICallContact[id=13,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29125/1,active=false,state=CALL_CONNECTED,inbound=true,handled=false,locale=en,abort
ing=false,app=App[name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,desc=ICD,enabled=true,max=10,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=Applicati
onConfig,time=2016-03-22 17:58:01.0,recordId=43,desc=ICD,name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,enabled=true,sessions=10,script=SSCRIPT[icd.aef],defaultScript=,vars=[<java.lan
g.String CSQ>],defaultVars=null]]],task=34000000023,session=null,seqNum=-
1,time=1460090691790,cn=3999,dn=3999,cgn=543210,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=nu
ll,ocn=3999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=0000000000071C501E2659E00
000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=3999],port=TP[type=Cisco CTI
Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE],aborting=false,transferring=true,disconnecting=fa
lse]

52679: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:34000000023,
released TP[type=Cisco CTI Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE] from 3999, and
releasing udpPort 24694

52680: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:34000000023
com.cisco.jtapi.TermObservationEndedEvImpl received

エージェント電話およびコールバック番号は互いに接続されます:

52678: Apr 08 10:14:59.325 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.transferred(62151) - transferring

JTAPICallContact[id=13,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29125/1,active=false,state=CALL_CONNECTED,inbound=true,handled=false,locale=en,aborting=false,app=App[name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,desc=ICD,enabled=true,max=10,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=ApplicationConfig,time=2016-03-22 17:58:01.0,recordId=43,desc=ICD,name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,enabled=true,sessions=10,script=SSCRIPT[icd.aef],defaultScript=,vars=[<java.lang.String CSQ>],defaultVars=null]]],task=3400000023,session=null,seqNum=-1,time=1460090691790,cn=3999,dn=3999,cgn=543210,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=null,ocn=3999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=0000000000071C501E2659E0000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=3999],port=TP[type=Cisco CTI
Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE],aborting=false,transferring=true,disconnecting=false]
52679: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:3400000023, released TP[type=Cisco CTI Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE] from 3999, and releasing udpPort 24694
52680: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:3400000023 com.cisco.jtapi.TermObservationEndedEvImpl received

52678: Apr 08 10:14:59.325 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.transferred(62151) - transferring
JTAPICallContact[id=13,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29125/1,active=false,state=CALL_CONNECTED,inbound=true,handled=false,locale=en,aborting=false,app=App[name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,desc=ICD,enabled=true,max=10,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=ApplicationConfig,time=2016-03-22 17:58:01.0,recordId=43,desc=ICD,name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,enabled=true,sessions=10,script=SSCRIPT[icd.aef],defaultScript=,vars=[<java.lang.String CSQ>],defaultVars=null]]],task=3400000023,session=null,seqNum=-1,time=1460090691790,cn=3999,dn=3999,cgn=543210,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=null,ocn=3999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=0000000000071C501E2659E0000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=3999],port=TP[type=Cisco CTI
Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE],aborting=false,transferring=true,disconnecting=false]
52679: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:3400000023, released TP[type=Cisco CTI Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE] from 3999, and releasing udpPort 24694
52680: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:3400000023 com.cisco.jtapi.TermObservationEndedEvImpl received

52678: Apr 08 10:14:59.325 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:Call.transferred(62151) - transferring
JTAPICallContact[id=13,type=Cisco JTAPI
Call,implId=29125/1,active=false,state=CALL_CONNECTED,inbound=true,handled=false,locale=en,aborting=false,app=App[name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,desc=ICD,enabled=true,max=10,valid=true,cfg=[ApplicationConfig[schema=ApplicationConfig,time=2016-03-22 17:58:01.0,recordId=43,desc=ICD,name=ICD,type=Cisco Script
Application,id=0,enabled=true,sessions=10,script=SSCRIPT[icd.aef],defaultScript=,vars=[<java.lang.String CSQ>],defaultVars=null]]],task=3400000023,session=null,seqNum=-1,time=1460090691790,cn=3999,dn=3999,cgn=543210,ani=null,dnis=null,clid=null,atype=DIRECT,lrd=null,ocn=3999,odn=null,uui=null,aniii=null,ced=null,OrigProtocolCallRef=0000000000071C501E2659E0000000,DestProtocolCallRef=null,route=RP[num=3999],port=TP[type=Cisco CTI
Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE],aborting=false,transferring=true,disconnecting=false]
52679: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:3400000023, released TP[type=Cisco CTI Port,id=5,implId=4003,active=false,state=IDLE] from 3999, and releasing udpPort 24694
52680: Apr 08 10:14:59.326 IST %MIVR-SS_TEL-7-UNK:CallID:13 MediaId:29125/1 Task:3400000023 com.cisco.jtapi.TermObservationEndedEvImpl received